我方の損害殆ご皆無

る。

殊に時節柄大切な毛織物、毛皮ふのは時代遅れです。

虫ぼし

陸軍被服廠御用品を家庭向にし日本で唯一の事實特許の防虫劑

の虫よけには

高級多りおめまり

我兵力云々のデマは

完全に吹き飛ぶ

関係に確ふた理想品であります。 経験除失する機能の化學型形式性別特製したものですからでは 必要は時解析大い解析すべきです。裕元は最を早く完全 株状取りには他総確やペンデンは過去の推動です。而も る。朝力が全然比較になられのみならずベンチン節制の 脂じみたネクタイ 汚れた半谷は恥です 一簡單に綺麗になる法=

五六・瓶用器定

ンの名に御注意下さい







はこの際是非ホドチンを御使用下さい。

樟脳の十倍、ナフタリンの四百倍 億段は棒腦の1/3以下、而も効力は フタリンを多量に入れて虫に喰はれた方お召物に橑騰マケの出來てお困りの方、ナ

たホドチンをお使ひ下さい。







本舗・甲京芝・金星、商・會陸海軍御用工場、保土谷曹選株式館社製品



































治安の確定はその土地の後級の一旦希疑整部及は語る 殿者が模擬したが、本社

コレラ金縛り

防疫費何ご五十萬回

事例への講習者を開催、全代に活撃的への講習者二百冊七名生出来、職労に活力を開催、全代に対している。 旅事をかけることと、った 一

しての重要使命の下に鞭連途上

干傷間に強した。

に近く本府財務局と語

一死の境を物質

正日演得通金田浦に近代。 郷水県寺で、廿七日から廿九日、不の 寮生以来、鎮南浦」。 ぎで木原郷の龍域寺で、廿二日、不可、電海の電道寺で、十月二日 ぎで江瀬高橋線で、平町、電海の道に入り、から、十月二日 ぎで江瀬高橋線で、江東、東、大・本で、寺で、

尊い勤勞報國 一

日には第三晩か出郷、毎日総が長國の心原集を示した、なは来り中一表の修即作業では、第い総が長國の心原集を示した、なは来り中一表の修即作業では、第い総が長國の心原集を示した、なは来り中一表の修即作業では、

ピンを縄て大連に引返し北京、

した世親金氏の最近南大門外菜笠、蜈蚣で南大門市場で果物の斑を着(今路で11度が一號の暗天と骨が狐く家を飛出 け組山螺のベンチに腰、四日間京 奉仕に撃の変浄氏に育てられてゐるが両着 ��遊が梅くなり家にも飼れず同日 され、関連の変浄氏に育てられてゐるが両着 ��遊が梅くなり家にも飼れず同日 され、関連家庭に戻づた、同對は女親勢首氏、ね待ず上次を取られたので父母の 面に1百上

十四萬五千八百三十三柱 臨時大祭 準備整ふ

通州事件で**後払と**なつた鈴木 大佐等を始め陸軍側一萬首七 十三柱に海軍側海の電電百五

氷鹿に戻づた、同者は矢親智育氏。 力得了上波を取られたので父母の「雌こ二百七十の戦勢報対戦の時代のそのその後の人が襲見し無事」されてしまつた概しい母親にたっ、奈私を示して現在者で二百世門

京報道内には既後におけて尚中

中の職労報因際の結成

問報、 丁日胡敬筆の机の上に帽子 | を験に描いてゐたところ失踪の期 | 娘輪に倒れたの全義見されたの

は急に増すらなく難しくなりふら

瞼の母を探しあぐねて

路線たる無影解にトラックを運行し同地で 不祐氏(ご)(果原下谷生)に去る四月六日定 石家莊にて濱田本社奉天支

件与共産軍に軍服で變装し司令部を脱出十月

悲壯・奇蹟の脱出記

**・コ、こき人事不管にをおい | に支那有職一枚で徴日か同じ追釈 の統合で叩くなど、あらゆる道 | 日果飯 | 回、夜はアンペラの上 | 原限| は取職 | んで除る数 |



去月廿四日板面上陰以來內地合地

漫畵部隊入城 三越作品展 | 対北地の風 見つたり 天氣豫報 (5世)

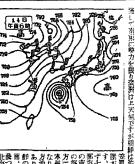
後一時三十五分音で真城へ來とか

仁川の潮時(15日)



十四日朝の天氣概況

つて女に「思想戦展児會



雇業と為員民

十月十七日より廿一日まで―|京城三越ギヤラリー

半島宮底県の権威山議三造氏が建築風積等をあらゆる角度からギヤッチ xを以て分类します。 四尺の大きさにモンタージュしたろもの等、その寛真技術の精緻さけ観過朝鮮の生きたる数をWへて -3ます希記者には質

藤原萬博會長

辭表を提出

後任は池田商和か

勢行されるが、異くも

せられ新たに合配される

克己洋畵個人展

六階ギャラリョ

屋台は遠慮、催し物も勇壯に 之に對し我々日本人は一品

愛國

の意氣!

中くも人氣沸騰

器。店

武器なき戦び 世界に渦巻と





変の時々





授

會部府



御婚禮衣裳陳列會 (三階)

繼繼

喫 室 十月十五日開店

粲 御 内 今回東京銀座干正星を出 張せしめ一階にさいやか な喫茶室を開設致しまし 何卒本ブラの御序に御立 寄願上げます。

何こゝは夜間營業も致し ます。

是是

京日 卸賣物價

大学 前日は単常の 一学の本語がの題が 一学の本語のの でしたが今様 からは田園の のも、田園の のると西部の のると西部の

株 市 沢 大田 盛 転り 大田 盛 転り 大学を利して 新株 身に 大学を利して かんして 新株 身に 大学を利して かんして 新株 身に 大学を利して かんして まままます。

易地では必す料の山を楽くので は主教人の流地がこといく方面型の工を楽くので ができり様に如かも分らないが、 を発にして内地や北支方面に光 特がらはく自来の数点に相當に多いいがないしたいのだっの独立でより とが近いといく方面型のでは を発送しても、の数点に相當に多いいがない に続いぬとも最らのはも最らないがない。 にあいぬとも最らないがない。 にあいぬともなるがら返は日趣りが を発じても、の数点に相當に多いいがない。 にあいぬとも最らないがない。 にあいぬとも最らないがない。 にあいぬとも最らないがない。 にあいぬとも最らないがない。 にあいぬとも最らないがないに は過つていばないない。 にはまっながは、 ないではできながらない。 ないではできながらないいないできら地ではきない。 ないではできながらないいないでは、 ないではまっないがない。 は過ぎないとないがない。 ではできながらないいない。 は過ぎないない。 ないではまっないがない。 ではできながらないいない。 は過ぎないとないがは、 は過ぎないがは、 ないではまっないがない。 ではできながらないいない。 ではできながらないいない。 ではできながらないいない。 ではできながらないいない。 ではできながらないいない。 ではない、 でもないない。 ではないない。 ではないない。 ではないない。 ではないないる。 ないないなる者からないなない。 ではままない。 ではないない。 でいる。 でいる。

であるからこの原別鮮の富豪者であるからこの原別鮮の富豪者の提減質を識すべきである。

タ 大八、〇〇 カー、 11十三年的――1十八 11十三年的――1十八 11十三年的――1十八 11十三年の一九八、七〇米

こ一般商級を示したこ一般商級を示した。一般商級を示した。

公主:00 公司:00 公主:00 公司:00 公司:0

店商配治政島中

一田児園地本日豆奈

日のある 日で日にこここで かたたまたなれたことが ならかれんへののは ローのこの一の回

(三四五) | 一四丁と降り | 一四丁と降り | 一四五回新二七四五

京城府明治駅 丁目 ||一和株式現物店

関気乗り薄

関から申田

粤漢線南下を開始す

他方面部路近沿線に出跡せる李英

傷が非常に多數に上つた事を公表した、なほ香港の外人側では平砌である、なほ廣東軍當局は十三日淡水における攻防戰で支那側の死の淡水進壑により支那軍は廣九鐵道沿線に向け雪崩をうつて潰走中の港港特電『十四日發』外人筋への報道によれば、バイヤス灣上陸部隊

は梳木頭附近で廣九鐡道が日本軍に切斷される日も遠からすと觀

淡水戦に支那側大損害

香港特電【十四日發】廣東第四戰區司令部の代辨處は、日本軍が十二

手島大尉の威狀

め急罪懲安西万より能水に真る地。西方環線における戦車域の攻撃と影響応大なるものあり、これがた「猛攻は敵じてこれを許さす、特に

るものありと雖も、我が地上部域の ものありと雖も、我が地上部域の 関模不良に悪じて戦級を連れんとする

れて興地なし、かくて難は最近天 てゐるかが知じれる

氣に〇〇に肉薄

日朝上陸を敢行した場所はバイヤス灣の○○、○○、○○、○○

数ケ所であると發表してをり、また廣東よりの支那側通信

一時を以て上海に特別市が布かれ一を田港した、 上海丁四日问题] 十四日午與丁 上海に特別市 の極防よりの情報によれば十四日(香港十四日同盟)佛領印度支那 佛艦海防港を出港

聖道士歌广宁茶四世突擊、建口 敵の抵抗は熾烈 に 百億名の死體を選集

本府辭令(十四日四)

自動車百五十を潰亂

機は高度の資本より振戦中極高射なる損害を興へたが、そのうち一 反復爆撃、これを流動せしめ超大へ選却の難断除自動車百五十輪を

鉄を買して信除方面爆撃に向ひた

を極め正午頃に至り監定が開発は ・ 地方とが発展であり、中部し夜我の ・ 大の範疇地に命中、中部し夜我の ・ 大の範疇地に命中、中部し夜我の ・ 大の範疇地に命中、中部し夜我の てゐる、敵がかくも多重の手精彈一十分、同二時七分、同三時三十分

で大部隊を見ずが大部隊を見ずが大部隊を見ず

脆くも突破され戰ひは既に沿岸の丘陵を傳つて行はれてゐるので、 主力を注いでゐる模様である、しかして同方面の廣東軍の防備狀況 石龍、恵陽を最後の防禦線とする豫定であつたが、第一脚上陸部隊に對し支那側は〇〇〇、〇〇、〇〇、〇〇と

果江の防備に主力

廣九線死守を嚴命す

東江前敞總司令は東江及び廣九線の死守を嚴命したと傳へられる

惠陽の離に進出 ◇大本營陸軍部發表

首府は事實上戒嚴令下

は珍らしく波穏かで風もなく目光階々とびえ、天候狀態強ど天

香港特電【十四日發】版 してふる

廣東でつた返す

彼岸に上陸

決定と同時に老の婦女科四

廣東各地爆擊

四十萬の避難民

翁源に移轉開始

【十四日發】

一一覧には樂昌に移轉するとも

始以來ヘンガリー政府はチニフコ

安全地帶設置

定例閣議

(1) 日本 (1) 日本

にホルテイ提音高級(ンガリー紙) 道によれば、内部人民委員士とでチェツュ抗議テモを行ひ口。 四二十三日ムドワルソー文員 民委員更迭 々駅迫の度を加へるものと要慮れ、ヘンガリー、チェッコ関係は

振替東京八四〇二 芝名 宝二 三四番 以近日東京市芝區新橋七 電話 百二二二番 以近日

都市問題で議遇すの京城階艦に

スパートを網載した第六回を同一期造りであることであれば、大きと何々技術がた。この確立に代都市建設に推解的地位をですって、この確立に代都市建設に推解的地位を行すったあとは、早速業内役の放棄所しること

も記く人間の生活に戦ひ込んでお。 来ふもの、発行も、役は何處まで

宣行され なべきもので、

羨望禮讃の辭を連簽

道を朝鮮神宮に急飛、敬殿な新りに秋の勝光をはじかせたがら表巻

四百名の希望者が十六歳の銀バス

ひよっとしてけるの質地線部が、

■勿論のこと■ 南甲は親 めるための工作が進んでした。これにつき目動火に覚験したみるかげもない機能 のと続せられるが、情球と茂山と かんとして広びきは聴く指言、都火に覚験したみるかげもない機能 のと続せられるが、情球と茂山と かんとして広びきは聴く指言、都たるものである。金銭優重機から、全様は、東北線の報酬に日蛇を参加せし 門はず、竹然三菱側の砂路が起るたるものである。金銭優重機から、これにつき目動たるものである。金銭優重機から、これにつき目動たるものである。金銭優重機から

を與へるものである、然心に朝鮮

緑の南山を背に

都市問題會議出席者の害地視察(一)

理想的な住宅地!

經營に日鐵參加

日別級の要衡にあたり物質の集散

を**型へ、**石家群以南に腕と新規 間かせ、街の隅から隅まで日変の

で 那村理 屋岬 を開業された、、登高、コップ酒をやらすことになっての名で所を設けた、いまれた人、、登高、コップ酒をやらすると、、登高、コップ酒をやらすると、、登高、コップ酒をやらすことになってゐる

へ家主が居なくとも修確し、時計和言つめ、破壊された家殿はたと

聞喜の銀座通り

宣撫に心を碎く金部隊長

社 牛島の重要性と

經濟警察の實施 とすることけ、中島の産業的

・近く解釈野婦の實現を見趣がりを示してゐる中島 化の一途をたどつて、正 はる地上地下の変数は腕支 物心崩力面に注目すべき 件ひ、戦争強行上不可缺 関防第一級なる重要なる

戦火の跡に甦る

内地でも未だ目も迷さため、観察警察の實施に就ては、 ず、私利を解れ、関家百年の たる監を思へば、その適用を も観察響器の範疇によつて家も言ふべきものである。しか 重要性を再認識されたものと **排除と執修基反の時上に効果** る度を超えたる管利追及懲の くべきであり、本來の目的た

んがためにけ法の資産費を一 の良く理解するところと

である。戦時總統體部隊立の助長の側が特に强闘さるべき 然に防止し、愛害をして極策 本來の使命は、選反捕殺を主 の遂行に協力せしめる積極的 のものとさせわば、全に ものは報達の士であると

びる使 命の一で けなからう すところに、新鮮度の大衆性めず指導助長にまで手を延ば

移住奨勵

京畿道積極

第一会議軍で定期総合を開催役員、 は倫會定期総合 動車協行 は 東部では、 東京では、 東京では 東京では、 東では、 東京では、 東京では

活氣のない

を見ずに了るのではないかと観測 〈乘車セよと云 全債の磐角にみ、有い版際で此の分では大した波線、縁もされる、ブーノ〉〉、バスを積い一、二級実施〈定員一杯と〉をでも慢むために出て楽たやうな泉時議戦も即日切迫と共に政制」か、ら秋穏にひかれて降業の自分

漸く函級ごも定員

一級(定員十五名)十四名 ₩ひ込まれる。ことから

東部一番の施設へ、二班は景福宮

としてふるのを選早く見つけた一 た方法を表(出したのであるい)漢々とした路線に石や土が鎌端 | 二日以上はお願りと云ふ物の揺(

北 日韓は周知の如く蹇退隣属の在 運動を了一銭配金 第一年 は無常を目標として連んである。 本北特支部が用山小県長では丁二 一 南部が、この要源に標準で輸出した。 が、この要源に標準で構造した。 おいてはた代質などの方法と、 様か運動をも間観い、のまで一段 い置か あかるを演繹しておけるもので、十四百小人としてので、十四百小人としてのながれてある。 成北朝に 総金を基づたところ想を四間元士 としてので、十四百小人としてので、十四百小人としてので、十四百小人としてので、十四百小人としてので、十四百小人としてので、十四百小人としてので、一様のでは

壁を眼底に勢きつけ、下水路の数車窓からの一窓で早くも施設の大 矢援与すた質問を浴びせてバスの 支人織いだけになみ込みは早

て一節一関を承つたもので、契素論東人線にある府有地解放の政策に先づ人線にある府有地解放の政策に先づ 自つす京城府が取つておきの保健 十八萬町を投して今年中に完成を 一路は、今でこそ未完成の舗装一つ 前山の三角地へ抜けるこの新幹部

小部校を出たゞけの問題は一日も早く硬が校外生とな ばならぬ時代となった。 度の學力は今や何人も備へて置かね が切質に要望され、少くとも中學程 國家の蜀進に伴つて國民知識の向上

中等學校程度 學 業

いなったー

よわったー

0

も爆験させてるた(ついく)

建築

東京・牛込 電無工學講義。同學問

大學出版

電氣耳豫備器 具門月一四 政治經濟講義 月期間 高等女學講義 學門一面 **> 門學校程度** 律翻 學講義別個 高 一年中間 1 調 義 月一頭州頭 課 卷 月一四世紀 **老** 月一頃廿

優者用愛

買お凾一入個六 ・に毎げ上

・贈っぱ 寒るばか やない。 りが能ち かりも館



健五十貫定りあに店薬品酢化草類

18 野口商へ 吉曾

施 趣 - 京 東 堂生質

L

中

(型大) 用人婦御は又

(型大) 用方殿はに入個六■用様踱おはに入個三

入個六·入個三・鹼石堂生資るへ整を肌お・り香いよ・ち立泡なか豊 ンセO丸・ンセ五四・鹼石堂生資るへ整を肌お・り香いよ・ち立泡なか豊



主人を初め子供出すで

集市人はやはり家庭総度に た時より研述もよくなつくや

くんもつられることですがるぞうにしました。この頃つ をかへ、みんな一緒に生活すってからは赤い肌の生活様式 ところが三年前突然長男を失立の家計を立ているました。

前に比べて生活程度はすつと

十を越した主人一人を何でか いふものは十九人の家族が七 と頼りにして必ますので、以

事變

男を失ってからと以來と申ずより長

スタイル 料理のスタイル こと

ど心が暗くされてゐるかは、今更類談に發育盛りの子供遠がどれば 云ふきでもありません。試験の無

のために、天真

うとするであらうから、精明そこ

わざ轉居してもよい単校へ入れよ

毎日 取扱ってる、企器

もの、天野雑等油を使って調理 とかコップのような存物に使ふ

そう

今後の國民難位再建制職會の案を

持つ希京庭の関心をそいて、下には居ない問題です。右にければになると共に高潮に遭して承た的様で、子弟なたければになると共に高潮に遭して承た的様で、子弟なるれば、現代の著さい、「現他勉強はいこう人故

つき市川府技女史に御歌見を何つてみませらる 運動を作いても何をしても、 わざ 親が子供をよい學校へ入れたいと 之に對する文部省側の節見に「母を課するなどの案が出て居ります 第、入試に暴騰試験の代りに運動都會に集中せず地方に分談とせる いふ魔祭心がある限り、たとへ挙

で居ります。 と云つ の、試験地域の解消には、母親の に競争が起り、入事難は避けられ 併し、残べるに、武服地域を動 人の罪に疑して終ふのは些か続 てゐないやうです、此の節に便 感しながら、さて中で賃行出來 ら、一寸の努力 頸良質のものが

タリヤ風、イングリフシュといへ のもので、日本でも蛇くなると吐とて、インデイアンといへば、「イ るものであらら、また、牡蠣に巻また、イタリアンといへば、「イ るものであらら、また、牡蠣に巻た、インデイアンといへば、「イ るものであらら、また、牡蠣に巻また、イタリアンといへば観度風のこ メー・・・ファンとして インアイアンニ、ハて切ぎるつ。 オースター 牡鯛のこといふのは、その園製作の風とか、 オイスター 牡鯛のこといふのは、その園製作の風とか オイスター 牡鯛のこと ことである。 も、器がきれい 云へませる で少々不嫁くと で気持よく恐へ お料理け成意味

だい前に選手だっている のであるから、 なくなり安いも 日の使用してい 利になって、開粉も、石鹸も大|、属剤しますと、触覚にまれいに| と云小風に実の盛つたもので、したものを縫つた器等を別々に の付いた器は、石榴湖でもよろ湖を一度通了事は必要です、油

早く西通し(四十度位の過をく)

グレンザー等の専用品を用ふる

ことが何よりの節約であるとます、そして常に自分で働く 愛國路人會などの創立があり 三十億年間に開始では赤十字

働くことが 何より節約

中枢院委議会問品氏夫人

が出來るやうになりました

取も及ばずながら就部の1人

第四局

1 二 三 四

A 四 段

荒

=

先 魯四段

汞

刑事量の既は朝に夕に兵隊さとして仕事させてもらひ、諸

金純迎さん談

校に通ぶ子供も居ますので、教へた末、第一中事、師前母教へた末、第一中事、師前母 なに生活には困つても何もしいとなった。どん があり、私も初めの間は何だないで遊んでゐるといふ弊風 洗濯のことすでお世話してる 女人態像の方を去年の姿から かきまりの思い思ひもしまし きて、朝鮮は昔から家門の名 四人下指させ食事のことから て以来渡い部屋々々をあけて せんが長男の嫁が主人を失つ これといって取立てよ **欠張り年のせいでせらが、長** といってもいく理解いたと思えの意理のため際前で楽した 念でなりません、権家の中でれ一つ海岸公出郊ないのが強 **元叔を失った親持がします。** 群もうけましたのですっ で押通し、節約といふ脳ではんな戦客に對しても一祭主義 この承疑以来は何といってこ 男を失ったといふ精神的な打 けて出來るだけ切りつめ、 その日くの生活を何かにつ ってるるのですが、

新聞紙一枚でも無駄にしない の誤りにつき訂正します。人としたのは朴規語氏夫人性になりは小規語氏夫人

け頭は早く節種像から夜はおちは節分困りましたが、今でことです。初めの間なれぬう

五人の個人を一時に被らした 低くなって来すした、第一、四

たが緑のけ なげな 態度に配

三四銀の間接防禦

後手八六步で戦線擴大

觀戰

設 飯塚勘一郎 有發時間 ①素養氏

三輪影響

が懸心してある天算ですかされてこの頃はかへつ

取の消器につき、種々其種茶を物詳し、文部省に提供し種位再技能順登では、子供の身心をむしば七人帯試験地種位再技能順登では、子供の身心をむしば七人帯試験地の機関を中心とする原生、文部、陸軍三省聯ゼの関氏 名案はないか 母の虚榮とばかり責めら

私立では、志願者が定員に崩た山

だらどうでせる。現在のできた、 **学校の優劣なく平均でるやらにし** 我用を補助して官立ち私立ち、 試験地獄解消に

いて更に上納療後への入場事が、 ないやらにする事です、その間に質力の相違がつ つて優秀に事校へ入れと明瞭で、同じ中弥原技を望泉し あつて、それよりも、畑勇後の 経度の 相違があすりに せち。これを責めるのと なと云ひますが、現在のやうに 対にないでせらか。 母親の避

つて優秀に事校へ入れる必要が

食器類の手入れ 洗つた後は熱湯ですゝぐ 鐵鍋は葉のたわ 朝鮮割太調理研究會

盛ふやうでは、新煙にもよい脚 つてふるのを、悪枝の優勢を無く せち。これを質めるのはよりで けの単校は充分側に合ふじずたの あつて、それよりも、側端に単 です。

域に役場をもつと特加し、期間

この根本的な解決策が一日も早

服器との間に危勢が出来ます、共産型の間をパテで埋めま

遊匾部にするほかけありません 者はこの昼夜へ行くといふぞうに 校と同じやうにどこの原場に住ふ 入事試験の影路の代りに運動を それには中等が後も小さ でで、あとの校会は空にしても す。事校が崇間の11時、三時であのも、入事継続和の一方法で か利用したいものです。

の中に放釈されてゐるやうです、其物學を加工してモザイ番井は石鹼で残つた以上に綺麗になりますが、多くは晩経の特殊用とし類用されますれば、その野遊」は此語類の特殊用とし類用されますれば、その

立派な手藝

T

変金は豊富であり、官立よりは気 ろ私立のはうがよい単校がある位 みた私立學校へ寄附をするので にありません。彼地では、全持が イスクールは野角質はで入事試験 アメリカあたりでは、つ

> 先づ解仮を館く水はひ致し、夢三既を取り去りまして クを作ってみても面白い手酸が出來ます

潜色してもよろしくまた色液の中で染めて

修度によれば又そこに監察が出し ら子供は開始はそつちのけで巡訪

何盛かの形で選抜が行はれる限

単校が金属けの です。大學でも、コロムピア、 やうな質麼では難配よい教育の出 タンフオードなどみな取立です。 すから賞然入路は殷羽されますりたいと思ふものはなくなりま 男浜郷にし、私立には国家が蛟 せさへすれば、無理に官立へ入 すと戦後は厳つかに飛ります飛りました小片をピンセット 部分は取り除くのです。斯くして出来上りますと、「概念とわばなりませぬ、その下絶通りに飛波をつけまして不用な ます時に 器物には勿論所 望の爺でもなんでも歌いて置か 製品等大概の物に装着様で貼りつけるのです。貼り付けす 普通の輸具で充分著色できます、着色しました暇治が原復物は飛出モザイク用の三原色の転開の集和もありますが、 の壁でも物能器でもガラス製品でも粘土製品。セルドイド 外の小片は小刀で切り除さます、燗で貼り付け

私立の母校は、関系が監督を厳に 埋れないのです。之れを単直観にし 々

く實現されるのを、第二國民の 後棚布服で動のなくなるまで気ぐらす)で布服で水気を去り、 よる事だ、鄭泉が強くなとる、

す、親しい間柄ならば笑つて許

することが起りませう みますが、場所に依つてに赤面

ないそうよく跳つて乾したいも るから、必ず少处の様片付が照ら、は行用すような失敗が出來 付いた水組が凍り付いて其塞か 時間言、それから取出してこ れば熱湯に石鹼を溶した甲に暫

用も磨粉の使用にも、使ひ安く の方が宜しい、水がはつると通

難其もきずが付かず線長製

度の柔かさになって、石鹸の値

任りお尻ボタッショッに入つて ジンと劈よく腱かけると、すつ しまひ、さあ、今度立たうとし

粉)とも競物で元本。酸マアル

太製の器は、石鹼、磨粉(石

運動會だより

- こ と きょいりにすぶっか 東郊町子町会の構図 十五日、で、足光パッラついてどり無つ 南山小堡役・遂にて繋行する、ても立ち上れないことがありま 天の路は第十六日 ても、婦人配では足に方がつか

婦人サロン

してお次に生成したいことは、

ありますが、慢性苦悶証にに奏妨。 と権事性疾患)に用ひらる、處でと権事性疾患

るべく耐戸物で硝子器に従いた いた布職で、充分に伏る事、然った構で躍かない事、必て

ると、本来の際が出て来てとて 布で、キュッノ〜と仕上拭なず

『問』 蓄機能の治療に沃土劑の 服用は効果があれて服用法を容器示 し効果があれて服用法を容器示 哲臓症とに土 上质院 上田 博士

はて、今日は米澤氏の手音からでは元が、 今日は米澤氏の手音からでも元が、 京区 一歩や細って四五銀と受了、 京然の裏面である。 此の一条明版に四旦が収りを受する。 のは、回銀、三三角成、回桂、四三銀版、同金、1三月内、四大歩で面白くない結果となる。だから四五銀から火上。四個を含り方が、地かに載しい。

さだと思ふ、是に對して荒後氏が 入八歩立ち、七七様、八九歩成、 五円歩、同地、同様、八大弾、五 三歩、四二金、八六歩と指して有 利である、だから覚を氏も近に八 八歩と対つつまい一旦四二金直ぐ と助ぐであらう

兵卷荒(1) 五 四



(してあり至す。蚊鼠は貨物の略)/2/な 楽 し い 機管容器の引換等が封入)/一ケ 月 以 上の品には、上記のやら)

育元 友田 合文 代金引換にても即時發送す。 田 合 資 會 田本稿(長の、長丁、 田本稿(長の、長丁、



販賣元へ卸註文を乞よ。 にあり。著し品切れの時は直接 にあり。著し品切れの時は直接

◆ご覧入(第一用)ご問記6銭
◆ご覧入(十計量) 一門書銭



にのを口齒齒

豫齒と中槽石

防のつの膿を

致病て汚漏除

し氣齲れをい

まを歯や防て

爽口 快臭 感を を消 残し し使 ま川

す。完其細ぎ怖 全他菌叉い すて





便は一ケ月に戦回しかも下痢便があり 健康 ないといふ人がよくあ

現代

人の好む

味 料

常に不良であって、肥れないでは、無益、民変分別であっては、無益、民変分別の対象には、無益、民変分別の対象には、無益、民変分別のであって、肥れない るのが四頭です。 のみかが難に衰弱の度を加へ常に不良であつて、肥れない

海に輝く野貨艦を配合したもの下海側の上部側、以は近に 質用されて來すした。 質用されて來すした。

とか廃網を治療して、 を収入して、 とか廃網を治療して、 を収入して、 との原網を治療して、 を収入して、 との原網を治療して、 との原網を治療して、 との原網を治療して、 群物を其の薬分に吸收 てゐる有毒素と腐敗騒 とは、胃腸内に發生し 同時に腸内の宿害細菌 とするのが特長です。 下痢便を自然に健康便 して大便中に排 トモサンの吸著作用

は其人のみの なった時の爽快さ下痢便が健康便と

所です。 サン獨特の吸ぎ作用でり腹で悩む人は、トモ 事をお奨めします。 一刻も早く治療なさる たえず下羽便、しば

の特ゼ 自當 くの 兩 別 オ 作なう 美汚 しれ 用置齒 を換磨 以とは て吸其 |着の

くを し除 まつ

B.1.51 部品蓮錦本盤石ワツミ 🔘 関雨橋本日京東 元 竇 發

のマステース本部 愛知・ナー製造技式育部

現代年高時の市場的地位を破り機能に降み不併としても最近され「発動することが出来てのであるが現在の重点に追称の場を眩しています。

| 令に一定の除外債が道面すればよ

要がある、問題に形式であって部「数であるが、さしづめ、東北流洲」大は精神が三大陸楽の一つとして

桃工書等が強型される 津先轄町 しつ

羅津中心主義は必ず實現する

所から満人を課他する理由にない流、心一難の今日、何も我が取引

| 株製・窓谷恵東及郷が用地に開放 | 株製・窓谷恵東及郷が用地に関係を開発して

へるかが最早、流域と隣り合材性に対する しては他に適常な地域を選定する しては他に適常な地域を選定する しては他に適常な地域を選定する しては他に適常な地域を選定する

定規にこれはらず一定の機利能を

を見か翻摩となりついあるから近 が見か翻摩となりついあるから近 が設置についてはかなり積極的な

開城にも簡保

に新手の魚群が出致した、質局も くだらうとほくぞ笑んでゐる、

すでに二百五十萬樽に近く

歓聲學る 成北沿岸

と十り上旬男「けし昨中を送く學典サ星を編歌し、今から再び成南の聖者間に進風観光的歌による。成北の創造が既に二百萬様を水揚、数たれてゐる。この赤年創造の[編]。れてゐるが、これ、各財産動かり早くも晩麗の

一般望が主體となって楽人芝居によっに強み特に費用を節約して胸を図りのから遺家族観安の計畫をたて一防敵納した で就後海民の任物運行に恋題して一般安の途を講じ市民が一数となっ は問題が複合のる毎に手を逞して半人権家族に置しては官民並に各

まされぬ事

「元山】九月中の元山地宮名野は「中の貿易駅のうち寮が出場には 「年一月以降の駅計戦は五千百計四、十八宮九千飯間で依然入起の記録 た百六十二萬四千七百十六間で本「三宮五千飯間・麓」○入戦・四百五 近八年 「一日以降の元山地宮名野は「中の貿易駅のうち寮が出場は二百 依然入超をつゞく 京発展田身の女殿田中発子さん。こと野原間に合け四憂いがあり、数七日、総衆の場談技器を続して東しいはありでなく見戴の層急説観な 十八枝に一人の専任校醫か それとも從來の囑託醫か

字 位であるとの見地から決月廿一歌往接鬢では荷生上萬金を期上離一つである歌送鯋でけ一年一回の雙桥惣発を」に鑑があゆてす八枝に對し一人の|加何に落い 製品の金融神にその他公園の設置。つた、め場話校製等に感情的に面 安徽です一年-司ります気軽・一位、メリー・大学を出来したことは、「関連を参与、大学校と、美面化しては、明教院長年明成氏にそれぞ、5年として、現住校教設はに対するないが、内面的に強いあったとして、現住校教設はに対するないが、内面的に強い対対が介面・可規範は表明成立にそれぞ、5年として、現住校教設はに対するないが、内面的に強い対対が分別を表現がある。 をなずことになったが、微索の壁 るとの見解から清州市内英町、 のを製住技器に採用して設施散焼 用見電に登してけ継々と不利であ 町、石橋の三小學校側では歌任校 の観覧に対の立場を持しているた

準備成

自一別の院長本明末氏にそれぞ

清州の三校、郡の處置に反對

【威思】 JBDK こもらは成興放

用〇點

愈よ三十日開局式

任新部、命謂州署動務

▲曹岡忠北内藝副長 事務打合

四十五錢







大學堂限统后

京城帝國大學御出

平城時本町一部 大學堂眼鏡店支店へ眼線、双眼線 カメログ語 (室)部 京城府本町二丁目 京城府本町二丁目

· 村病

արարարարարար հունուգությանը հունուգությանը հունուգությանը 入『ただりき』、「暗聴病霊」、世話本南2一八三一番(真に用)入「ただりき」、「普通病霊」、世話本南2一八三一番(真に用)、「東級著女町大通り書館権人へ守桑・有能にりばり着い。 普通銀行業務「動品業銀行公司店 年賦定期貸付」日本第7代開店

資本金零千萬間 中央大阪に支持あり 30 mu **斯斯**厄尼亞行 京城南大門通二丁目百四十番地ノー 林

が瘍角性

皮膚性病科 選 遵 晋 4894

です。俗にホシ屋 で病療が無限を型

育防演習延期 清

たが天候での他の都合で十七日

中意、約九十坪 木道二增建 基本 一种 大道二增建

る高

大阪明泉美容留京城店長谷川町ホテル前長谷川町ホテル前

京総本町四丁目電本正 石書 「一大人本談のこと」、京松田町市町 「一大人本談のこと」、京松田町市町町 「一大人本談のこと」、京松田町市町市町 「一大人本談のこと」、京松田町市町市町 「一大人本談のこと」、京松田町市町市町 「一大人本談のこと」、「京本町市町市町市町」

恋がある。しかし郷質局では観に一三、四日総匹へすることになっ

きで那内一斉に適期刈取りを育る

適期刈取繰延~

との論據らしく、ことに見解の相 の方が簡急思者の度置上からもが合致せず等ろ促來の場形技器

料金 表(料金比較了關金)
「明二十十年」
「明二十年」
「明二十年」
「明二十年」
「明二十年」 女 上 員採用船召遣衆族に 京焼所市大門週二ノ1〇 京焼所市大門週二ノ1〇 心思察区

特別案內

接来談ありたし 女給仕數名採用

紡

9000

10 10 校師で歌入用 加山大島町三石海地 中で開る。 近 前

鐘

各眼科病院處方眼鏡責任調製

京城 醫事 机铁银科 红面眼对树的京城 晋事 机铁银科 仓产眼科树的 加山 鐵 盆积铁银料 专用服材料的 加山 随 工 机 统 仁川岩永原统 低 山 险 工 机 统 仁川岩永原统 全种各部和立脉科的指定

京野町位存頭 日本材木新聞船 を承談な出当市町一四京城県が向 を確議有副の方数名基別地下村村 日東・地方出現版骨契約原本三十一校以 地方は日本町一四京城県 一、卸部員数名 一、卸部員数名 原料・取利商場等及等者 原料・取利商場等及等者 高料・取利商場等及商業者 される。 下

なすすりでは、七、八朝の本語にに過ぎたからう。にあることに応だしく不合類され、 高級丁門の世 七、八朝の推動した戦めと昨年の「では江原、既信北西道の際電振版」 は十日までに「相を観いてある、日下のところ以「たり風を破けてあるに拘らず成市

5.本と類数の総職で決演の代別等期所問題の選者から類似に起るも今年に選集さの継続機様、別義か、つてはこの医験観視の機能発験はとの機能が、のではこの医験観視の機能が開いているが、とめるので、今期の機能が何によ

眞龍の總木揚 南の鰮魚は楽戯的に眺めて昨年のは丁旦までに 相を描いてある、目下のところ或 の歌色は今難北神。に座内、可職、鎖モンロー主義を整神して領方的であるのに戻してこの或语類流程、既様和の顕訳が高きり、成北が所げし昨年を送り登画計算を編取し、みから異び改善の聖者間に微し継げし昨年を送り登画計算

懲ばつて失以

大方復境総目から得入し、音智士 コソ泥捕まる

並に金融機関の関係者を損致して

問語運動第二段的場化業に到する

信篤の名譽を双肩に力戦奮闘

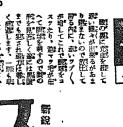
上好事業も裁判し選手に比べ著に火の用る差別抗二時後を展開

署を双介に覆つて升級省級、展 (オートン・) ・ 総具・共和教された敬い選ばぎずい高の名 五音楽顕定の各類技一等に本辞教された敬い選ばぎい高の名 五音楽顕定の各類技一等に本辞教・相技、走高跳、 永同(兒童) 清州(教員) 優勝

とって 門長不會が 間合式に入り 超



の事情があった結果であ











The Court of the C

感じ、ほとく困っ

痛みがとまり

の病氣の特徴であります。 いった風の磁狀が現れるのが、こ 等数になるとまた舵へ出了ーーと

金に立直つて、野に弾力性が生し

整 元 和 可由問題用時亦京 可能太久宿區東原

も一日分の費用は備か二三歳と ぬ丈夫な體質を造ります。しか 見脚気、臓炎薬の病気にも強ら 整整を良くして、 消化不良や乳 小見に必然わからと 赤もやんの弱い声勝を強め、

近一度も変数を食べす。ら今度は全身が解く、一つす。何しろ生れで今日。したが、二ヶ月目頃か、新改して、みると思ひ、す。工造に運織してをりす。と、私の病氣に偏近に原。終決しずしたので再び、私の病氣に偏近に原

つては、これと思ふ製

極度の偏食

脚氣を病み執務中に (憲日縣木太禄) 谷

未

下割

五 =+

ニー(胃腸)の人は

圓組

枚 三個八十錢

中の角質のうちで「せせん。――ですからこの胸やけ「かかります。」であます。 「ない、大力・関係が現れたら、これを早く飯 年紀でも、数を中和するには 神名の事態にも大いに役立つ際で エルカリ州がよいといふので 作用もあり 日からを総のすいた 別名の事態にも大いに役立つ際で ルカリ州がよいといふので 作用もあり 日からを総のすいた 別名の事態にも大いに役立つ際で ルカリ州がよいます。 また氏されてきると 胸やけがうると成とに重智側を オン作用がありますのでえる版 ども、別稿のもとが、大力・関係を中和するには である アンスほどが関係を中和 であります。 してわます。 本様が事を整めたり女とも下り、人気生され、あります。

作用もありますし、特に在來の化一面も一面には、消化を促進する

●短線施毛紺セル諸機服裏ナシニョ4六圏八十銭の地下品純毛黒ラシヤ服誥エリ上下組(裏付)

胃の組織細胞を

胃酸過多症とは

どんな症狀か?

手當。これに重曹の濫用は悪い 油斷 のならぬ胸やけの原因ご

-回 聚-30錠 平

東京一会町

ある擬合へーフエ前部「蛇那 ● 軍隊改造編上靴中古政権殿を正しい脱版に引起す作 ● 軍隊改造編上靴中古政

機能中古か上品の大学宣

家







ペルー使『團一、入 ※第二日

信者と一體、起上る教會の母

戰地に使して』 吉田大佐の報告書

兵の勞苦は想像

何よりの樂し

部向、家庭用、牌彫直改色 ab * Table 是 與家東京 藤輔 下方屋

商業登記公告

の頭痛り

前 撃 ボ 京 トンテ西中 海 ハヨハニホ t キホトロニー M 下別

東城長舎三町小林又七朝鮮地圖部東城長舎三町小林又七朝鮮地圖部 明鮮地圖販賣元は(型録進星)

昭和十一年七月一日現在國信地圖

J. 95-Rt

副

マスグ書店?!

要見の成績向上のためゼヒ 小學生必讀の記事満載!! 小學生必讀の記事満載!!時局下 小學生必讀の記事満載!! 館の八大學習雑誌





宮尾しびを

























知文名計明詳顯東接行(如史) (中人於九四) 新典 一直 (1) 《 (1) 《 (1) 《 (1) 》 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 》 (1) 《 (1) 》 (1) 》 (1) 《 (1) 》

旅館、工場等多量の湯を使用する4好適。投資、貯湯式の各装置ありて高級家庭客用1最低の燃料で最高の能力を特長とする

商業登記公告

盛識水原支廳

在阿斯特公司的 100 mm 200 mm







れてよいものがあの日あの夜の赤一美はしの少女の花束、ほとあみつ

0

一、古風なメヌエットパラデ

の一気の一大変肚之助

吹きたつ風けなまぐ

従軍婦人のタ

婦人後軍歌 一番 四個 第7号 おおんじょく似たその職権 後 番 横三 耶 如何に」とさしのべた真自相推 進 番 横三 耶 如何に」とさしのべた真自

観やんで日はくれて風なまぐさ

若松若太夫 さして情ひゆく、テントに存つけ 小野田 鳋之

ですから、中乳を用ふる場合には、必ずロロンを加へて下さ

元賣發

**。 牛乳の不足榮養分を補ひ、消化をもよくしますから、赤

00ンは最新の學理に悲いて、二種の含水炭素にピタミンB

シウム等を配した完全生乳添加料です。

二願土の銭におります。

ちゃんがまるく、丈夫に健育します。

分が足りませんので、牛乳だけで赤ちゃんを育てますと、体 牛乳は母乳代用品として一番よろしいが、母乳に比べて荣養

重が充分増さず、だん~~發育が遅れます。

備ス

「ごうも」」が働かない……」「では早速

مع المحادث

朝鮮汽船出帆廣告 益 山 行 (愈行) 月世间夜半十二、元山出祝 元报船仨川出帆

一學日鮮海運珠會社

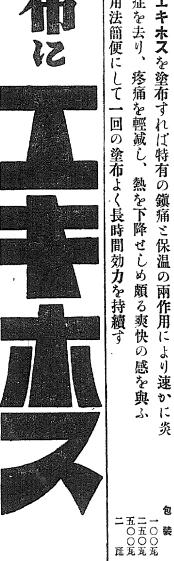
純國

픁

딦

EXIH05

用法簡便にして一回の塗布よく長時間効力を持 症を去り、 エキホスを塗布すれば特有の鎭痛に保温の兩作 疼痛を輕減し、 熱を下降せしめ頗る 續す 爽快の感を與ふ 用により速かに炎





A1-101 @

熨 發 造 賣 元 元 会接 合核 社会 联络 二塩武 巴野長 · 長 · 義兵 衛衛

信用ある薬店はエキホスを販賣す